小須戸老人福祉センター　指定管理者事業計画の比較

項目	株式会社関越サービス（選定者）	次点
1. 事業者の概要	設立　　S54.10.11 資本金　　1千万円 総収入　　956,865千円（R7年5月末） 従業員数　368名 事業内容　医療施設における衛生管理業務建物の清掃及び管理業務 他 施設管理実績　小須戸老人福祉センター（H30年4月～）、 小須戸温泉健康センター花の湯館（H27年4月～）　他	設立　　H4.6.5 資本金　　5千万円 総収入　　3,605,671千円（R7年1月末） 従業員数　287名 事業内容　会員制温浴施設、カルチャー教室、フィットネスクラブ 他 施設管理実績　新津健康センター（R4年4月～） 新潟市総合福祉会館（R6年4月～）　他
2. 経営理念	“あそこに行けば誰かに会えて、ちょっぴり笑顔になれる” 安心感とあたたかさを大切に、高齢者が安心して交流し、健康に暮らせる環境を気付いてまいります。	「笑顔」と「元気」が溢れ、地域の利用者が気軽に集い、健康を育むことができる「地域憩の場」として運営していきます。
3. 指定管理者申請の動機	高齢者の皆様が健康でいきいきと集える交流の場を、地域の方々と共につくり上げていきたい。	地元新潟市で成長してきた弊社が、秋葉区区ビジョンの基本理念である「里山と水に囲まれて花と緑あふれる笑顔咲きそろうまち」の実現に向け、長い年月で培った経験を新潟市のみなさまにお返ししたいと考え応募しました。
4. 事業計画 (1) 運営方針 (2) 事業計画 (3) 集客計画 (4) 入館者数及び使用料収入（見込）	(1)地域の高齢者が安心して立ち寄れる「地域密着の交流拠点」を目指し、地域ににぎわいをもたらすこと。そのために、公平・公正な利用を担保し、地域住民に開かれた公共施設として適正に運営を行う。 (2)ピンコ大会など、「集まるきっかけ」を生み出し、来館された方には温泉ソムリエによる入浴講座などを実施し交流活動と結び付けます。さらには、老人クラブなどの地域活動団体と連携し、防火訓練・季節行事などに取り組みます。魅力ある活動は、ホームページや区だよりなどを活用し、積極的に広報を行います。 (3)他の指定管理施設で好評を得ている事業を取り入れることで利用を促進し、5年間の延べ利用者4.1万人を目指す。 【新規事業】 ・アイス販売 ・アメニティ販売 ・新鮮野菜販売 (4) 年間200人の増加を目指し、5年間で41,500人の利用を見込む 提案なし（使用料収入）	(1)平等・公平性を確保した安心安全な活気ある「地域憩の場」を目指します。また、組織力をフル活用した包括的エリアマネジメントの実施 (2)自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現に向けて、多くの方に健康増進や運動等の機会を提供します。 ・健康教室 ・糖尿病、フレイル、認知症、生活習慣病等の予防教室 ・施設周辺のウォーキング教室　他 (3)広報・PR活動の充実。施設機能を利用した周知活動 ・のぼりの設置 ・窓ガラスを利用した告知 ・ホームページ、区だより等を活用した広報・PRの充実 (4)年間2%の増加を目指し、5年間で38,078人の利用を見込 983,564円（使用料収入）
5. 収支計画 ※単年度	〈収入〉 ・指定管理料:9,780千円　・自主事業収入:7千円 〈支出〉 ・人件費:4,876千円　・管理費:3,745千円 ・事務費:1,079千円　・事業費:87千円	〈収入〉 ・指定管理料:9,682千円　・自主事業収入:99千円 〈支出〉 ・人件費:4,945千円　・管理費:3,444千円 ・事務費:592千円　・事業費:800千円
6. サービス内容 開館時間 開館日	開館時間：火～日　午前9時～午後4時30分 浴室は午前9時30分～午後3時30分 開館日：月曜日、祝日（月曜の場合はその翌日も）、8/13～8/15および年末年始（12/29～1/3）を除く日	開館時間：火～日　午前9時～午後4時30分 浴室は午前9時30分～午後3時30分 開館日：月曜日、祝日（月曜の場合はその翌日も）、8/13～8/15および年末年始（12/29～1/3）を除く日
7. 組織・人員体制	チーフ（正規職員）1名、スタッフ（非正規職員）3名 常時2名体制でシフトを組んでいます。	施設長（非正規職員）1名、スタッフ（非正規職員）2名 常時2名体制でシフトを組んでいます。
8. 雇用・労働条件	常勤　　チーフ　　週40時間 パート　スタッフ　週20時間未満 地元人材を積極的に採用しています。	常勤　　パート　　週20時間 その他　統括管理者　週5時間 マネージャー1名　週5時間 市内在住者を優先的に雇用する。
9. 賃金水準スライドの反映方法	見直しとなった人件費について、市から示された雇用形態別の変動率を用い、毎年月給・時給の賃金改定を行う。	見直しとなった人件費の全額を、面談等を通じた評価に応じて給与に反映します。
10. 安全確保及び緊急時の対応	日常の安全確保 施設運営業務マニュアルの作成 避難訓練の実施　年2回 緊急時の対応　災害備蓄の確保、緊急時対応マニュアルの作成	日常の安全確保 施設巡回　日4回 消防設備点検　年1回 避難訓練の実施 緊急時の対応　防災備蓄の確保、緊急連絡体制の整備
11. 要望・苦情への対応	お客様の声BOXを設置し、利用者アンケートを随時実施。 本社にお客様相談室を設置し、苦情解決を円滑に進める仕組みを構築	利用者アンケートの実施（年200枚）、利用団体との意見交換会（年1回）、苦情処理体制の整備、アンケートおよびクレーム処理結果の公表
12. 個人情報の取扱い・コンプライアンス	管理運営マニュアルに基づき、管理体制・具体的なデータ保護方策・廃棄の手順等、情報漏えい防止のための必要な手続きを定め、的確に漏れなく業務を遂行できる体制を構築する。 万一の漏洩発生時には速やかに市および関係機関へ報告し、再発防止策を実施する手順を定めている。	コンプライアンス遵守体制を構築、マニュアルを完備。 指定管理者であることから、関係法令を遵守し、個人情報保護に努めます。そのため、個人情報研修の実施や、機密情報保護を徹底する。
13. 地域経済振興及び雇用確保の取組み	地元団体との連携を図り、電力や商品調達をできるだけ地元企業から実施。雇用においても、地元人材を積極的に採用しています。	再委託可能なものは市内の中小企業者へ再委託を行い、調達は市内中小企業者から行う。従業員は市内在住者を優先的に雇用する。
14. 環境保護の取組み・障がい者雇用の取組み・社会貢献活動の取組み・ﾜｰｸ･ﾗｲﾌ･ﾊﾞﾗﾝｽ等を推進する取組み	実質CO2排出係数ゼロの新電力の導入、リサイクルの積極的推進、グリーン購入の推進、障がい者の方への職業体験受け入れ等の就労支援の取組み、地元中学校の職場体験学習の受け入れ、男性の育児休暇取得の推進、管理職への女性職員の積極的な登用	各種省エネの提案、事業ごみの減量化、データの電子化、障がい者雇用、障がい者就労施設からの就労実習や見学の受け入れ、防災イベントの開催、ペットボトルキャップ回収、オレンジリボンたすきリレー協賛